※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生の美術Ⅱ						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業に出席して時間内に作品を仕上げる計画性を養うこと。
・制作には集中して取り組むこと。
・絵具道具や筆洗などの道具の管理・準備などをしっかり行うこと。
・

2　学習の到達目標

より良い作品を作るため、努力を惜しまずに作品作りに取り組むこと。
作品作りを通して、物事の見方や考え方を理解すること。
課題内容を理解し、目標達成のために適切な技術や知識の選択ができること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	授業中の注意事項や課題説明をよく聞いているか、また自分で創意工夫しながら作品制作に取り組んでいるかを評価します。	作品制作するうえでスケッチやエスキースにしっかりと取り組み、より良い作品が生み出される可能性に挑戦できているかを評価します。	主に出席、授業中に作品制作に取り組む状況で判断します。制作する時間を無駄にしない欠席や遅刻などはしないように心掛けましょう。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	表(b)	主(c)
1学期	平面構成	美術の授業についての確認。 線職面による作品制作。	(a) 線職面に挑戦し、技術を習得することができるよう取り組んでいるか (b)直線が織りなす模様を認識し、連続する模様を１つの作品となるように構成することができるか。 (c)集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度
2学期	堆朱	堆朱作成	(a) 作品の構造を理解し表現形式の特性を考え、表現の構想を練っている。 (b) 目的や意図に応じて用具の特性を活かし、表現方法を工夫している。 (c)集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度
3学期	ランプシェード	積層によるランプシェード作り	(a) 積層による構造の特性を考え表現の構想を練っている (b) 木工の技法と手順を理解し、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組んでいる。 (c) (c)集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度